

「治療と仕事の両立支援 オンライン地域セミナー」のご案内

「治療と仕事の両立支援 オンライン地域セミナー」を12月16日(水)に開催します。

今年度のセミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン形式ですので、安心して視聴できます。ぜひ積極的にご参加ください。

オンライン地域セミナー（北海道・東北エリア）

開催日 令和2年12月16日(水)

プログラム 13:30～15:00 第1部 パネルディスカッション
・ 北海道・東北エリアの事業者や人事労務担当の皆様からの事例発表・ディスカッションをライブ配信
宮城の企業の方も発表等が予定されています。

15:30～17:00 第2部 オンライングループワーク
・ オンラインで参加される皆様によるケーススタディをライブ配信(ケーススタディへの参加は事前登録が必要です。)

セミナーほか関連するリンク先は、こちらです。

【治療と仕事の両立支援ナビ】

<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp/symposium/2020/>

「治療と仕事の両立支援」の必要性

近年、診断技術や治療方法の進歩により、かつては「不治の病」とされていた疾病においても、生存率が向上して「長く付き合う病気」に変化しつつあり、労働者が病気になったからといって、すぐに離職しなければならないという状況が必ずしも当てはまらなくなってきました。

また、労働力不足時代を迎え、新規採用が困難になる中で、企業においては、いかに従業員の職場定着を図り、活躍してもらおうかが問われてきています。

このような中で、疾病を抱える従業員が、安心して治療と仕事を両立させて活躍できるようにするための職場環境を整備していくことはきわめて重要です。

また、疾病の発病や入院のために離職を余儀なくされた労働者の方が、再び働けるようになって再就職活動を行うとき、事業主からの理解や配慮が大きな力となります。